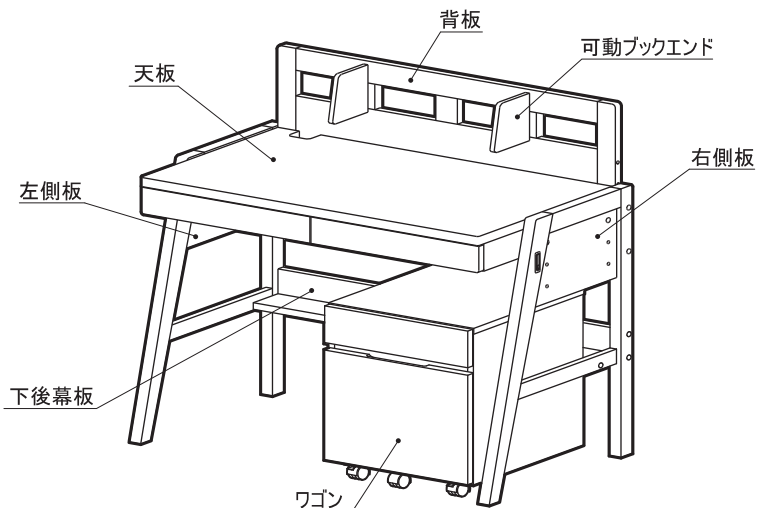


# 昇降デスク・ゲイル 取扱説明書

保存用

この度は製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
 この取扱説明書には製品を安全にご使用いただくための注意ならびに使用方法が記載されています。  
 お子様の安全のために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
 この製品は、天然木を使用した家具です。わずかなスリキズ、打痕、色むら、また天然素材ならではの木目、節など、  
 展示品とお届け品とは多少違うことがあります。ご使用には差し支えございませんのでご了承ください。  
 また、梱包開梱時に塗料のにおいが残っていることがあります。時間の経過とともになくなります。品質上問題は  
 ありませんので安心してご使用ください。においがする場合は部屋の換気をくりかえし行ってください。  
 製品をご使用の際は、保護者の方がこの説明書をよくお読みの上、お子さまにご説明ください。  
 この取扱説明書はいつでもご覧いただけるよう大切に保管してください。

## 各部の名称と部品の個数



仕様によっては形状がイラストと異なる場合があります。

### 本体在中部品

- ①六角レンチ 1個
- ②ボルトM6×60 10個
- ③丸ナット 10個
- ④ボルトM6×35 7個
- ⑤仮受け鉄ピン 4個

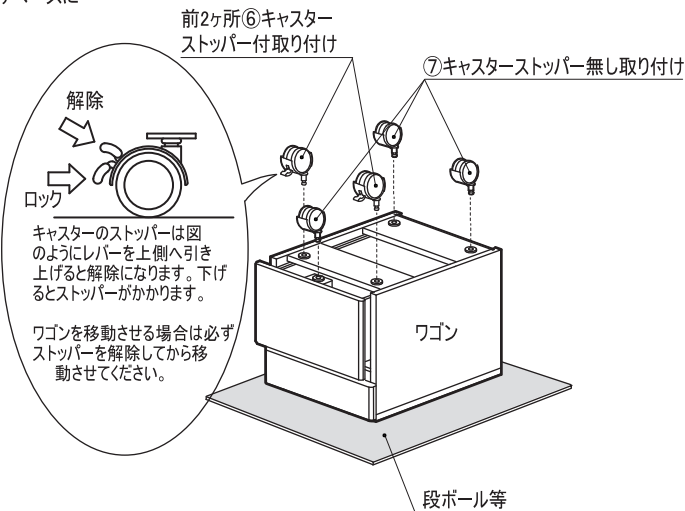
### ワゴン在中部品

- ⑥キャスター・ストッパー付 2個
- ⑦キャスター・ストッパー無し 3個

①

## ワゴンの組立て方

○⑥⑦キャスターを、取り付けベースに押し込んで取り付けます。



キャスターのストッパーは図のようにレバーを上側へ引き上げると解除になります。下げるとストッパーがかかります。  
 ワゴンを移動させる場合は必ずストッパーを解除してから移動させてください。

○ワゴンや床の傷防止のため段ボール等を敷きキャスターを取り付けてください。

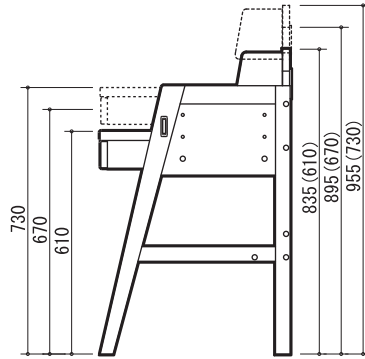
## 使用上のご注意

安全のために必ずお守りください

⚠️ 注意		この表示を無視して誤った取扱をすると、傷害および物的損害を負う可能性があります	
<p>禁止</p> <p>天板、引出しや上棚の上に乗ったり、30kg以上の重たいものを載せたりしないでください。本体が破損してケガをするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>ボルトはときどきガタツキやゆるみがないか点検し、ゆるみははじめたらしっかり締めなおしてください。本体の破損によるケガをするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>乱暴な取扱や、机としての用途以外の使用はおやめください。本体が破損してケガをするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>複数の引出しを同時に引きだしたり、引出した状態で上から力を加えたりしないでください。本体の転倒や引出しの落下によりケガをするおそれがあります。</p>
<p>禁止</p> <p>本製品を移動させるときには、必ず本体を持って移動させてください。テーブルなどの一部のパーツを持って移動させると、本体が壊れてケガをするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>点灯の時および消灯直後はランプに手を触れないでください。火傷をするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>床に斜面や段差がある不安定な場所では使わないでください。本体が破損してケガをするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>引出しを無理に引かないでください。ストッパーが破損し、引出しが落下し、ケガをするおそれがあります。</p>
<p>禁止</p> <p>可動部のすきまに指を入れてください。はさんでケガをするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>フローリングや畳の上では必ずカーペット等をお敷きください。床が傷つくおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>設置の際は、本体下やかべに電気コードをはさまないでください。発熱、発火の原因になります。</p>	<p>禁止</p> <p>ストーブなどの火気の近く・直射日光のあたるところで使わないでください。火災・やけどや変形の原因になります。</p>
<p>禁止</p> <p>本体の改造をしないで下さい。本体が壊れてケガをするおそれがあります。</p>	<p>禁止</p> <p>デスク天板は硬いものでこすったり、高温のものを置かないでください。キズがついたり変色や変形の原因となります。</p>	<p>禁止</p> <p>変質・変色の原因となりますのでシンナーやベンジンなどの揮発性のものので拭いたり、殺虫剤をかけたらないでください。</p>	<p>禁止</p> <p>万一湿疹やかぶれ等の症状が起こった場合は、ただちにご使用を中止し医師にご相談ください。</p>

②

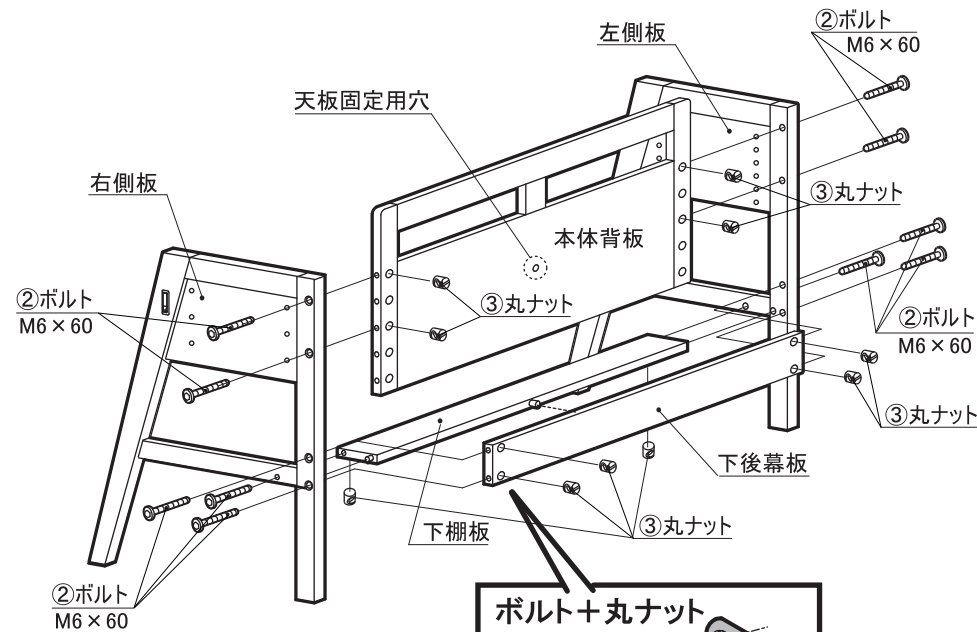
本体単体の組立て方



- 下後幕板・下棚板に③丸ナットを6ヶ所取り付けます。
- 下後幕板・下棚板と左右側板を②ボルトで固定します。
- 左右側板に本体背板を③丸ナット⑥ボルトで固定します。

- 左右側板に本体背板を天板の高さを決めて取り付けてください。

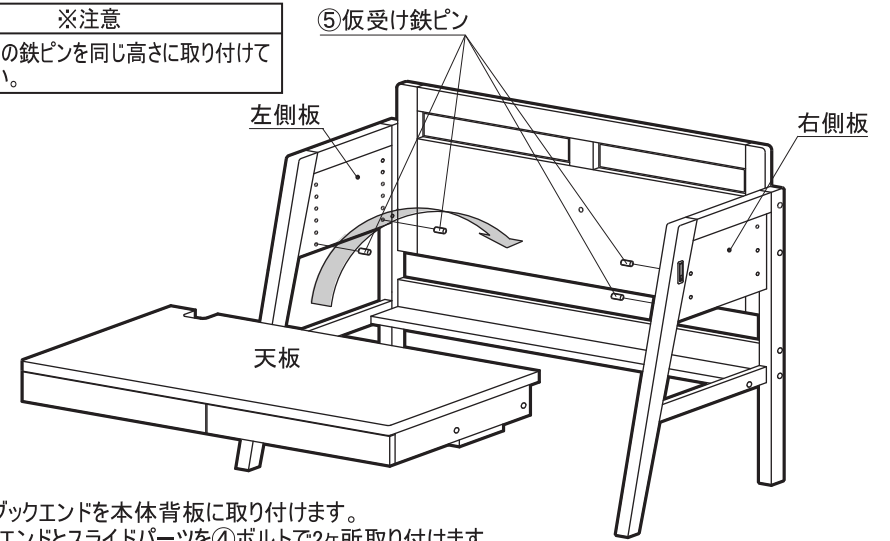
**※注意**  
本体背板の取り付け位置で天板の取り付け位置が決まります。



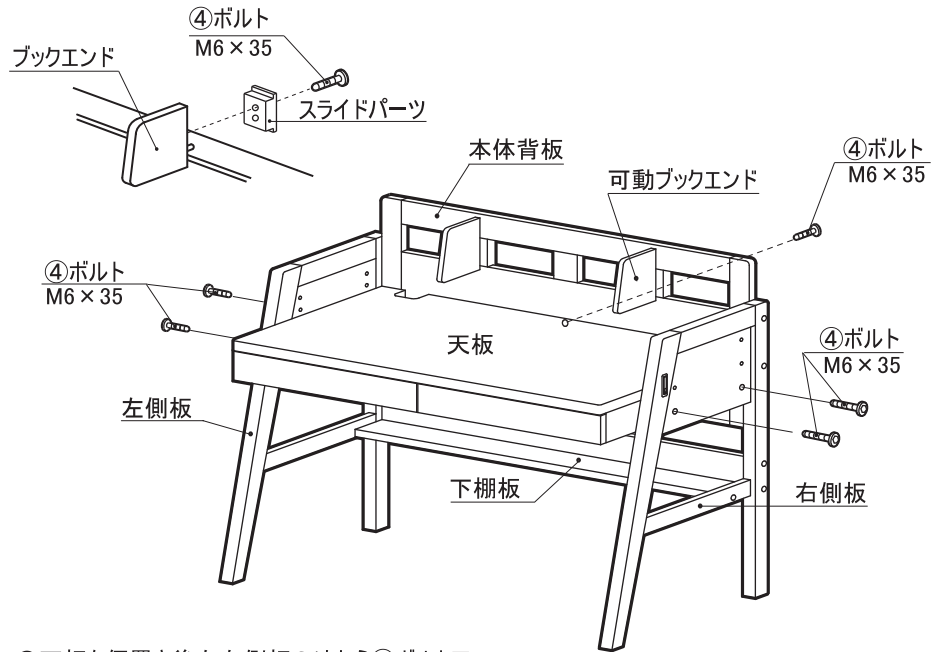
**ボルト+丸ナット**  
丸ナットのネジ穴とボルトがうまくかみ合うよう、丸ナットの向きを調整してください。

- 天板用の⑤仮受け鉄ピンを左右側板内面に開けられているダボ穴に取り付けます。

**※注意**  
すべての鉄ピンを同じ高さに取り付けてください。



- 可動ブックエンドを本体背板に取り付けます。ブックエンドとスライドパーツを④ボルトで2ヶ所取り付けます。
- ブックエンドの可動は持ち上げながら移動してください。



デスク単体完成図

- 天板を仮置き後左右側板の外から④ボルトで4ヶ所固定します。
- 本体背板の後から背板と天板を④ボルトで1ヶ所固定します。

**※注意**  
デスク設置時は、壁から10cm以上離してください。